

NiFAパラサッカーフェスティバル2024 開催要項

- 主 旨** 障がいの有無や、性別、年齢の差などを超えて、一堂に会し、「パラサッカー」のもつ価値を共有し、お互いを思い、お互いを尊重し合う共生社会への一歩を進めるため、一緒に「パラサッカー」を楽しみながら、お互いの理解を深めるきっかけづくりを目的として開催する。
- 主 催** 一般社団法人新潟県サッカー協会
- 主 管** 一般社団法人新潟県サッカー協会グラスルーツ委員会
- 後 援** 公益財団法人日本サッカー協会
- 協 力** JAPANサッカーカレッジ、新潟県障がい者スポーツ協会、新潟県ブラインドサッカー協会、イヴィーベ新潟、パラボックス新潟、ソレイユ新潟、ハットトリック新潟
- 期 日** 2024(令和6)年9月23日(月・祝)午前9時30分～12時(予定)
- 会 場** JAPANサッカーカレッジ屋外天然芝ピッチ・体育館(雨天会場&控え場所)
- 内 容** (1) ブラインド(視覚障がい)サッカー体験
(2) デフ(聴覚障がい)サッカー体験(デフサッカー現役日本代表選手2名が講師)
(3) ウォーキングフットボール体験(障がいのある方と健常者と一緒に、歩いて行うサッカー(ウォーキングフットボール)体験)
- 応募資格** どなたでも参加できます、障がいの有無、年齢、性別を問いません。
- 参加費** 無料
- 個人情報** お寄せいただいた個人情報は、当日のイベント参加者の管理・受付・情報の配信を目的として、一般社団法人新潟県サッカー協会にて適切に管理いたします。
- 肖像権** 一般社団法人新潟県サッカー協会ならびに株式会社アルビレックス新潟で使用させていただく場合がございます。ご了承の上、お申し込みください。
- 申込み** 各種パラサッカー体験会は、団体や個人での事前申し込みを受け付けます。また、当日の参加も可能です。直接会場へお越しください。
▼9・23パラサッカーフェスティバル【専用申込フォーム】
QRコード＝スマホのカメラで読み込んでください。
※お申し込み後、受付完了メールが届きます。
数日経ってもメールが届かない場合は、お手数ですがお問い合わせ先までご連絡ください。
- 参加申し込み締め切り** 9月22日(日)午後5時まで 専用申し込みフォームまたはメールで
- 駐 車 場.** お車でお越しの際は、ジャパンサッカーカレッジ正面駐車場をご利用ください。
障がいをお持ちの方は「天然芝」脇の駐車場をご利用できます。
利用を希望される方は、下記お問い合わせ先
([メール] nifa2021grassroots@gmail.com) までご連絡ください。
- その他** イベント中に発生した負傷・疾病に対し、主催者側にて応急手当は行いますが、主催者側はその後の治療に関して一切の責任を負いません。
- お問い合わせ先**
[メール] : nifa2021grassroots@gmail.com



9月23日（月・祝）ジャパンサッカーカレッジに デフ（聴覚障がい）サッカー日本代表キャプ テン松元卓巳選手と古島啓太選手が来訪！ デフサッカー体験会の講師をします



2025年11月福島でデフリンピック開催

デフリンピックとは、デフ+オリンピックのこと。

デフ（Deaf）とは、英語で「耳がきこえない」という意味です。

デフリンピックは国際的な「ろう者のためのオリンピック」なのです。

国際ろう者スポーツ委員会（ICSD）が主催し、4年毎に開催されるデフアスリートを対象とした国際総合スポーツ競技大会です。

第1回は、1924年にフランスのパリで開催されました。

東京2025デフリンピックは、100周年の記念すべき大会であり、日本では初めての開催になります。

国際手話のほか、スタートランプや旗などを使った視覚による情報保障が特徴です。

デフリンピックには、①「ほちょう器」などを外した状態で、きこえる一番小さな音が55dB（デシベル）※を超えており、②各国の「ろう者スポーツ協会」に登録されている選手で、記録・出場条件を満たしている人が参加できます。

※dBは音の大きさを表し、数字が大きいほど音が大きい

※55dBはふつうの声での会話がきこえない程度